

仙台第三高等学校

校訓 心身の健康 真・善・美の追求 愛と知の稔り



1 基本データ

創立：昭和38年
課程・学科：全日制課程・普通科、理数科
生徒数：960名
所在地：〒983-0824
仙台市宮城野区鶴ヶ谷1-19
TEL：022-251-1246
FAX：022-251-1247

ホームページアドレス：
http://sensan.myswan.ed.jp
電子メールアドレス：
sensan@od.myswan.ed.jp
主な交通機関
仙台市営バス：鶴ヶ谷七丁目ゆき 鶴ヶ谷三丁目三高前下車 徒歩1分
東北本線：東仙台駅下車 徒歩20分

2 学校の特徴

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

キャッチフレーズ

TEAM 仙台三高

仙台三高は、1つのチームとして互いに励まし合い頑張る集団です。

三高旋風を巻き起こせ！！

仙台三高生は、常に声をかけあって高いレベルを目指します。

昭和38年に全日制普通科男子校として開校し、昭和43年には県内初の理数科が設置され、さらに平成21年に男女共学となりました。平成22年度から平成27年度まで、文部科学省よりSSHの指定を受けました。さらに平成29年度から5年間2期目のSSHの指定を受け、全校体制で探究活動を実践しています。

学校の近くには台原森林公園や仙台市科学館、旭ヶ丘青年文化センターなどがあり、自然環境や文化施設に恵まれています。

施設は、400人収容可能の大講義室・学習室・生徒ラウンジ・職員室前の学習指導コーナー・多目的教室・選択教室等を備えた校舎の他、体育館、武道館、弓道場、フェンシング場、卓球場、部室棟、硬式野球場、テニスコート、サッカー場、400mトラック、ハンドボールコート、ラグビー場(第2グラウンド)があり、充実した教育環境を備えています。

(2) 設置学科等

(過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数)

<前期選抜>

		H30	H29	H28
普通科	出願者数	300	294	305
	合格者数	72	72	72
理数科	出願者数	83	63	64
	合格者数	32	32	32

<後期選抜>

		H30	H29	H28
普通科	出願者数	259	275	285
	合格者数	168	169	168
理数科	出願者数	122	55	68
	合格者数	48	48	48

(3) 教育方針

建学の精神である「心身の健康」、「真・善・美の追求」、「愛と知の稔り」に則り、次の教育目標を立てています。

- (1) 健全な心身の育成に留意し、明朗にして和に富む生活を確立する。
- (2) 常に原点に立ち、事象を探究する態度を涵養する。
- (3) 自主自律の精神を培い、創造への意欲を昂揚する。

(4) 教育課程の特色

大学へ進学するための十分な基礎学力と応用力を育成します。

普通科は2年生から進路希望に応じて文系と理系の2つの類型に分かれます。文系クラスは国語・地歴公民・英語に、理系クラスは数学・理科・英語に重点を置いて学習をします。SS探究基礎、SS探究I・IIの科目で普通科においても探究活動を展開していきます。

理数科は大学や研究機関との連携による様々な活動などが行われており、高度で奥深い学習ができます。課題研究では、様々な場面でポスター発表や口頭発表が行われます。さらにその成果は姉妹校である国立台湾師範大学附属高級中学において、全員が英語で発表するとともに、優秀な研究は各種学会で発表を行うことができます。

(5) 行事・生徒会活動・部活動

主な行事として、4月に入学式、生徒会入会式、応援歌唱指導、5月に総体壮行式、生徒総会、三高探究の日、6月に芸術鑑賞、7月に前期体育大会、8月につくば研修、白神フィールド(希望者)、9月に三高祭、10月に校外研修(1年生)、後期体育大会、11月に修学旅行(2年生)、2月に3年生を送る会、3月に卒業式、生徒総会などがあります。

生徒会は、代議員会、執行部、監査委員会、会計がそれぞれの権限を持って活動しています。生徒会行事はこの生徒会役員を中心に、生徒の手によって行われます。

部活動は、活発に行われています。17の運動部と15の文化部があります。文武の両立を図るため19時完全下校となっていますが、運動部・文化部とも短い時間の中で内容の濃い練習を行っています。

運動部の平成29年度の主な成績は次のとおりです。インターハイ出場は、フェンシング部、自転車競技(個人参加)。東北大会出場は、陸上競技部、フェンシング部、

ラグビー部、水泳部、テニス部、自転車競技(個人参加)です。その他、県大会では、硬式野球部、柔道部、ソフトテニス部など数多くの競技で優秀な成績を収めています。

また、文化部の平成29年度の主な成績は次のとおりです。放送部、吹奏楽部、自然科学部が全国総合文化祭をはじめとする各種全国大会出場を果たしています。特に自然科学部は、日本学生科学賞において旭化成賞、入選3等を受賞し、アメリカ・ピッツバーグで開催されるISEF2018世界大会に日本代表として派遣されます。

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者・就職者数)

進路	H29	H28	H27
国公立大学	192	174	191
国公立短大	1	0	0
私立大学	65	75	72
私立短大	0	0	0
国立大学校	3	3	1
専各学校	3	5	1
就職	0	1	1
その他	52	52	50
卒業生計	316	310	316

主な進路先(平成30年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略。

<国公立大学>

マンチェスター大学、京都大学、一橋大学、東北大学(40)、北海道大学(4)、北海道教育大学(3)、弘前大学(2)、岩手大学(13)、宮城教育大学(19)、宮城大学(9)、秋田大学、山形大学(25)、福島大学(2)、茨城大学、筑波大学(2)、宇都宮大学(10)、埼玉大学(12)、千葉大学(8)、静岡大学(4)、東京学芸大学(2)、電気通信大学、高崎経済大学(3)、横浜国立大学、横浜市立大学(4)、新潟大学(5)、金沢大学、首都大学東京(4)、東京外国語大学、東京農工大学(3)、奈良女子大学(2)、富山大学、信州大学、九州大学等

<私立大学>

東北学院大学(17)、東北福祉大学、東北医科薬科大学(10)、早稲田大学(4)、慶応義塾大学、青山学院大学、法政大学(6)、明治大学(4)、立命館大学(2)、津田塾大学、東京理科大学(3)、東京女子大学(2)、芝浦工業大学(2)、明治学院大学(4)、日本大学(2)、等

3 入試情報

(1) 募集定員

普通科 男女 240名
理数科 男女 80名

(2) 前期選抜について

イ 学科別の募集割合等

普通科 定員の30%以内 (72名以内)
理数科 定員の40%以内 (32名以内)

ロ 出願できる条件

《普通科》

次の1～3の全ての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに4の条件を満たしていること。

- 1 自分の将来について明確な目標を持ち、その実現のために4年制大学等への進学を希望し、高校入学後も学習活動に意欲的に取り組む者
- 2 本校の目標である自主自律の精神を尊重し、生徒会活動、部活動、その他校外での諸活動にも意欲的に取り組む者
- 3 3年間の高校生活を高い志と向上心を持って過ごすことができる者
- 4 中学校1～3年生の全教科の評定平均値が4.3以上の者【調査書】

◆4は「資格確認の対象とする条件」である。

《理数科》

次の1～3の全ての条件に該当していることを自己アピールでき、さらに4の条件を満たしていること。

- 1 自分の将来について明確な目標を持ち、その実現のために4年制大学等への進学を希望し、高校入学後も学習活動に意欲的に取り組む者
- 2 本校の目標である自主自律の精神を尊重し、生徒会活動、部活動、その他校外での諸活動にも意欲的に取り組む者
- 3 3年間の高校生活を高い志と向上心を持って過ごすことができ、自然の事物や現象について自ら考え、探究する姿勢を大切にする者
- 4 中学校1～3年生の全教科の評定平均値が4.3以上の者【調査書】

◆4は「資格確認の対象とする条件」である。

ハ 学力検査 各学科とも 国語、数学、英語 各100点

ニ 学校独自検査

《普通科》

小論文(配点100点) 文章読取型・資料読取型 60分
提示された文章、または図や表を含む資料を正しく読み取り、説明したり自分の意見を述べたりすることによって、論理的思考力や自分の考えを相手に伝える力をみる。

《理数科》

小論文(配点100点) 文章読取型・資料読取型 60分
提示された文章、または図や表を含む資料を正しく読み取り、説明したり自分の意見を述べたりすることによって、論理的思考力や理科・数学に対する興味・関心・意欲をみる。

(3) 後期選抜について

イ 学科別募集人数

普通科 168名(予定)
理数科 48名(予定)

ロ 面接・実技の有無

各学科とも なし

ハ 傾斜配点の有無

各学科とも なし

ニ 調査書点と学力検査点の比重

各学科とも 3:7

ホ 学科第2志望

該当あり

普通科・・・なし

理数科・・・普通科を第2志望とすることができる

(4) 平成30年度転編入学試験について

(7月以降分)

日程	対象学年	試験科目等
平成30年7月5日	全学年	英・国・数・面接
平成30年9月20日	全学年	英・国・数・面接
平成30年12月20日	全学年	英・国・数・面接
平成31年3月18日	新2,3学年	英・国・数・面接

4 写真で見る学校生活

校舎

(入口付近)



授業風景

(楽しい授業)



ポスター発表

(体育館での発表)



部活動

(ラグビー部)



我が校のPRポイント

仙台三高は長年にわたり男子校として、県内のみならず全国的にも高い評価を得てきましたが、堅実な校風を踏襲しつつも、「新校舎の完成」「男女共学化」を機会に、「新生仙台三高」の旗印の下、全員が「チーム仙台三高」を合言葉に勉強に部活動に頑張っています。

新校舎は、未来を担う高校生が思う存分学び、考え、充実した高校生活を送るにふさわしい広々・ゆったりとした環境となっています。

また、平成29年度から2期目のスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定され、『「科学する力」と「自在な力」により、新たな価値を共創するグローバルサイエンスリーダーの育成』をテーマに、課題研究の深化と国際性の充実を図り、3年間を通して普通科を含む学校全体で探究活動に取り組むことを目標としています。さらには、東北大学や宮城教育大学等との連携や、台湾師範大学附属高級中学と姉妹校(友好校)協定を締結するなど、先端的な理数科教育を推進するとともに、ほとんどの生徒が国立大学への進学を希望している状況にあることから、進学指導を徹底して行っています。皆さんには、大きく飛躍できる3年間を約束します。我々と共に仙台三高の新たな歴史を作り上げていきましょう。